

令和5年度 財務書類に関する情報①

団体名 千葉県四街道市  
団体コード 122289

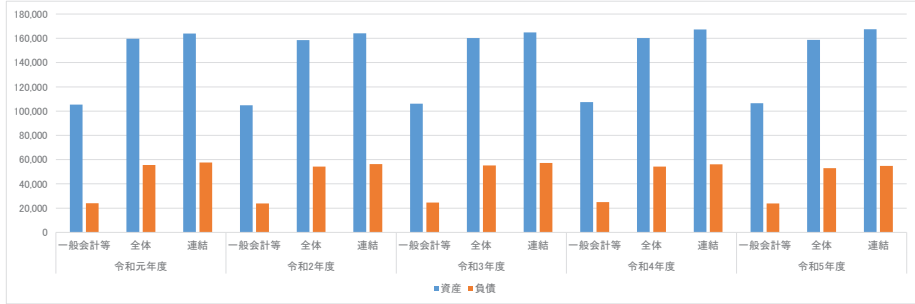
人口	96,479 人(R6.1.1現在)	職員数(一般職員等)	586 人
面積	34.52 km <sup>2</sup>	実質赤字比率	- %
標準財政規模	18,724,454 千円	連結実質赤字比率	- %
類似団体区分	都市Ⅱ-3	実質公債費比率	2.0 %
		将来負担比率	- %

附属明細書・注記・固定資産台帳の公表状況		
附属明細書	注記	固定資産台帳
×	×	○

1. 資産・負債の状況

(単位:百万円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計等	資産	105,389	104,757	106,182	107,494	106,446
	負債	24,119	23,874	24,596	24,904	23,794
全体	資産	159,560	158,442	160,271	160,169	158,709
	負債	55,608	54,267	55,277	54,279	52,879
連結	資産	163,890	164,062	164,837	167,330	167,453
	負債	57,547	56,233	57,206	56,062	54,906

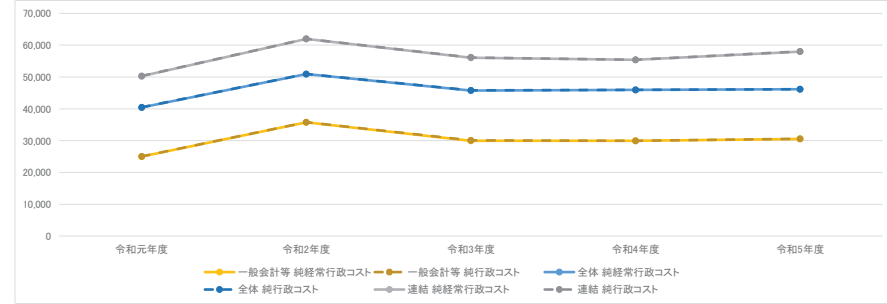


**分析:**  
一般会計等においては、資産総額が前年度末から1,048百万円の減少となった。金額の変動が大きいものは有形固定資産と基金であり、有形固定資産は、既存施設の老朽化に伴い減価償却が進んだことから1,384百万円減少し、基金は、庁舎建替えなどの大型事業に伴う公債費の増加に備えた積立等により、基金(固定資産)が746百万円増加した。  
負債総額は前年度末から1,110百万円減少となった。金額の変動が大きいものは地方債(固定負債)であり、償還が進んだことに加え、新規発行を抑制したことにより1,078百万円減少した。  
今後は、庁舎建替えや文化センター大規模改修等を予定しており、将来負担額が増加していくと見込まれるため、持続可能な財政運営に努めていく。

2. 行政コストの状況

(単位:百万円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計等	純経常行政コスト	24,995	35,758	29,979	29,918	30,531
	純行政コスト	25,034	35,787	30,087	29,938	30,580
全体	純経常行政コスト	40,436	50,928	45,718	45,959	46,142
	純行政コスト	40,485	50,956	45,795	45,956	46,163
連結	純経常行政コスト	50,264	61,963	56,078	55,403	57,994
	純行政コスト	50,317	61,992	56,157	55,401	58,010

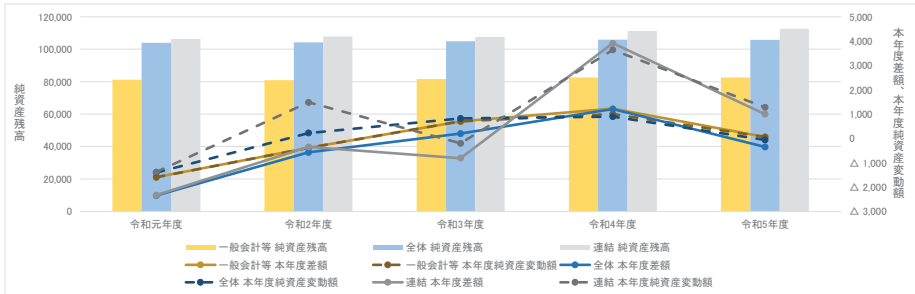


**分析:**  
一般会計等においては、純経常行政コストは613百万円増加した。  
経常費用は32,211百万円となり、前年度比820百万円の増加となった。そのうち、人件費、物件費等の業務費用は18,403百万円、補助金や社会保障給付等の移転費用は13,807百万円であり、最も金額が大きいのは減価償却費や維持補修費を含む物件費等(11,522百万円、前年度比▲689百万円)であり、経常費用の35.8%を占めている。次いで社会保障給付(6,873百万円、前年度比+425百万円)であり、経常費用の21.3%を占めている。  
今後は、施設の老朽化に対応経費や、社会保障給付などの増が見込まれるため、公共施設等の適正管理や事業の見直し等により、経費の抑制に努める。

3. 純資産変動の状況

(単位:百万円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計等	本年度差額	△ 1,594	△ 390	702	1,225	61
	本年度純資産変動額	△ 1,596	△ 387	704	1,003	63
	純資産残高	81,270	80,883	81,587	82,590	82,652
全体	本年度差額	△ 2,345	△ 573	203	1,208	△ 345
	本年度純資産変動額	△ 1,403	223	820	896	△ 60
	純資産残高	103,952	104,175	104,994	105,890	105,830
連結	本年度差額	△ 2,328	△ 348	△ 809	3,914	996
	本年度純資産変動額	△ 1,379	1,485	△ 198	3,637	1,279
	純資産残高	106,343	107,829	107,631	111,268	112,547

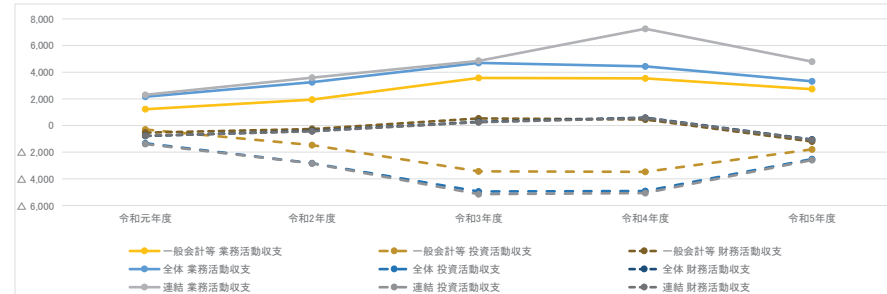


**分析:**  
一般会計等においては、税金等の財源(30,642百万円)が純行政コスト(30,580百万円)を上回ったことから、本年度差額は61百万円(前年度比▲1,164百万円)となり、純資産残高は63百万円の増加となった。  
引き続き、市税の収納率の向上に努め財源を確保するとともに、経常費用の見直し、精査によるコスト削減に取り組む必要がある。

4. 資金収支の状況

(単位:百万円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計等	業務活動収支	1,221	1,940	3,566	3,533	2,730
	投資活動収支	△ 299	△ 1,465	△ 3,430	△ 3,475	△ 1,797
	財務活動収支	△ 534	△ 255	531	451	△ 1,201
全体	業務活動収支	2,158	3,244	4,695	4,436	3,322
	投資活動収支	△ 1,330	△ 2,824	△ 4,947	△ 4,919	△ 2,524
	財務活動収支	△ 781	△ 403	281	725	△ 1,046
連結	業務活動収支	2,302	3,594	4,851	7,254	4,796
	投資活動収支	△ 1,393	△ 2,837	△ 5,146	△ 5,070	△ 2,583
	財務活動収支	△ 776	△ 429	248	563	△ 1,073



**分析:**  
一般会計等においては、業務活動収支は2,730百万円であったが、投資活動収支については庁舎等整備事業や小学校施設設備維持管理事業を行ったことから、▲1,797百万円となった。財務活動収支については、地方債の償還額が地方債発行収入を上回ったことから、▲1,201百万円となっており、本年度末資金残高は前年度から267百万円減少し、2,549百万円となった。しかし、地方債の償還は進んでおり、経常的な活動に係る経費は収支の収入で賄えている状況である。  
今後は、庁舎建替えや文化センター大規模改修等を予定しており、投資活動支出が増加していくと見込まれるため、持続可能な財政運営に努めていく。

令和5年度 財務書類に関する情報②(一般会計に係る指標)

1. 資産の状況

①住民一人当たり資産額(万円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
資産合計	10,538,897	10,475,676	10,618,247	10,749,355	10,644,616
人口	94,843	95,366	95,851	96,226	96,479
当該値	111.1	109.8	110.8	111.7	110.3
類似団体平均値	144.1	143.4	144.9	147.5	149.3

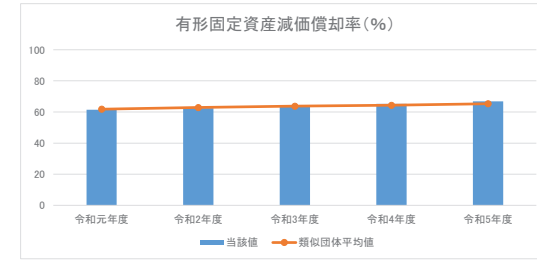
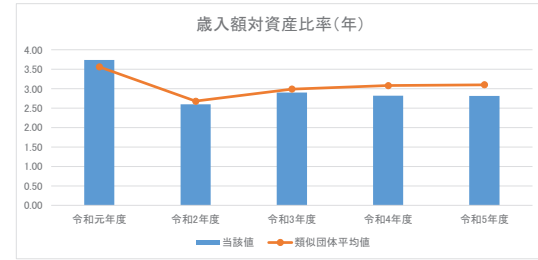
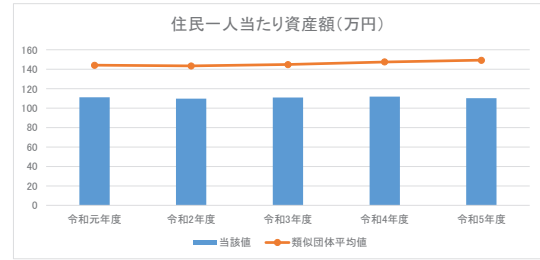
②歳入額対資産比率(年)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
資産合計	105,389	104,757	106,182	107,494	106,446
歳入総額	28,176	40,272	36,609	38,066	37,857
当該値	3.74	2.60	2.90	2.82	2.81
類似団体平均値	3.56	2.68	2.99	3.08	3.10

③有形固定資産減価償却率(%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
減価償却累計額	74,604	77,185	79,559	82,169	84,747
有形固定資産 ※1	121,516	123,693	124,407	125,993	126,589
当該値	61.4	62.4	64.0	65.2	66.9
類似団体平均値	61.8	62.9	63.8	64.3	65.3

※1 有形固定資産合計-土地等の非償却資産+減価償却累計額



2. 資産と負債の比率

④純資産比率(%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
純資産	81,270	80,883	81,587	82,590	82,652
資産合計	105,389	104,757	106,182	107,494	106,446
当該値	77.1	77.2	76.8	76.8	77.6
類似団体平均値	71.6	70.9	71.8	72.8	73.6

⑤将来世代負担比率(%)

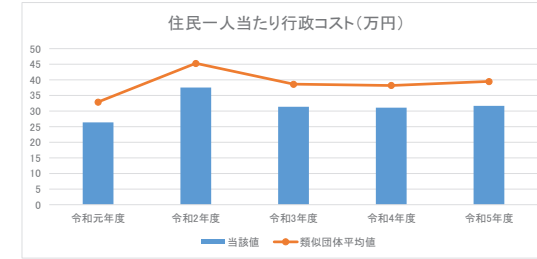
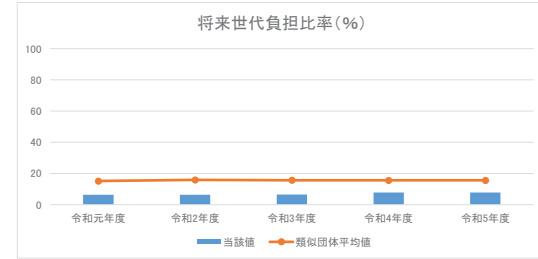
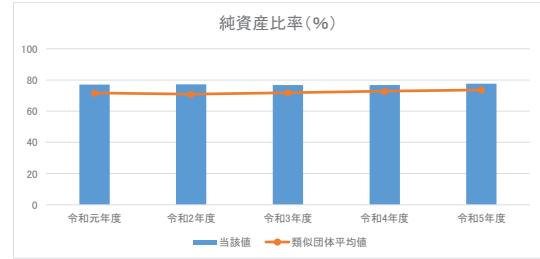
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地方債残高 ※1	5,950	5,825	5,883	7,116	7,027
有形・無形固定資産合計	93,413	91,976	90,824	91,095	89,753
当該値	6.4	6.3	6.5	7.8	7.8
類似団体平均値	15.2	15.9	15.7	15.6	15.6

※1 特例地方債の残高を控除した後の額

3. 行政コストの状況

⑥住民一人当たり行政コスト(万円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
純行政コスト	2,503,420	3,578,684	3,008,685	2,993,820	3,058,039
人口	94,843	95,366	95,851	96,226	96,479
当該値	26.4	37.5	31.4	31.1	31.7
類似団体平均値	32.9	45.3	38.6	38.2	39.5



4. 負債の状況

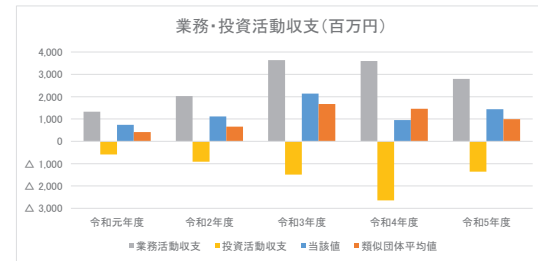
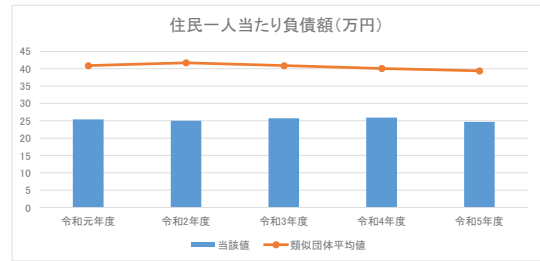
⑦住民一人当たり負債額(万円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
負債合計	2,411,880	2,387,372	2,459,570	2,490,392	2,379,381
人口	94,843	95,366	95,851	96,226	96,479
当該値	25.4	25.0	25.7	25.9	24.7
類似団体平均値	40.9	41.7	40.9	40.1	39.4

⑧業務・投資活動収支(百万円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
業務活動収支 ※1	1,327	2,026	3,633	3,598	2,798
投資活動収支 ※2	△ 592	△ 912	△ 1,491	△ 2,648	△ 1,358
当該値	735	1,114	2,142	950	1,440
類似団体平均値	412.2	663.5	1,669.2	1,462.8	997.2

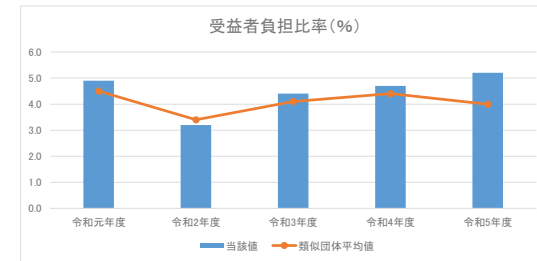
※1 支払利息支出を除く。 ※2 基金積立金支出及び基金取崩収入を除く。



5. 受益者負担の状況

⑨受益者負担比率(%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収益	1,293	1,197	1,386	1,473	1,680
経常費用	26,288	36,955	31,366	31,391	32,211
当該値	4.9	3.2	4.4	4.7	5.2
類似団体平均値	4.5	3.4	4.1	4.4	4.0



分析欄:

1. 資産の状況

①住民一人当たり資産額は類似団体平均を下回っており、資産規模は相対的に小さい。また、③有形固定資産減価償却率は類似団体平均をやや上回る水準となっており、施設の老朽化が進んでいる状況がうかがえる。  
一方、②歳入額対資産比率は類似団体平均より短く、資産規模に比べて歳入基盤は比較的安定していることを示しているが、前述のとおり、資産規模の小ささも影響している。  
将来の公共施設等の修繕や更新率に係る財政負担を軽減するため、公共施設等総合管理計画に基づき、施設の更新・統廃合・長寿命化などの老朽化対策を計画的に実施していく。

2. 資産と負債の比率

類似団体平均と比較し、④純資産比率は上回っており、⑤将来世代負担率は大きく下回る水準となっているため、将来世代への負担を抑えられている財政状況にあるが、今後は庁舎建替や文化センター大規模改修等を予定しており、地方債の新規発行等により将来負担比率、実質公債費比率が上昇していくことが考えられるため、これまで以上に公債費の適正化に取り組んでいく必要がある。

3. 行政コストの状況

⑥住民一人当たり行政コストは類似団体平均を下回っているが、純行政コストは前年度から84,219万円増加している。今後は、施設の老朽化対応経費や、社会保障給付などの増が見込まれるため、公共施設等の適正管理や事業の見直し等により、経費の抑制に努める。

4. 負債の状況

⑦住民一人当たり負債額は類似団体平均を下回っており、負債合計は前年度から111,011万円減少している。これは地方債の新規発行を抑制し、地方債の償還が進んだためである。  
⑧業務・投資活動収支は類似団体平均を上回っているが、今後は、庁舎建替や文化センター大規模改修等を予定しており、投資活動支出が増加していくと見込まれるため、持続可能な財政運営に努めていく。

5. 受益者負担の状況

⑨受益者負担比率は類似団体を上回っている状況にある。これは、使用料・手数料の設定が適正に行われていることや、利用者からの負担を一定程度確保していることを示すが、一方で比率が高いことは受益者の自己負担が大きいことを示唆している。今後は、「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」に基づいて、定期的な見直しを行い、受益と負担の公平性と運営改善努力の確保に努める。

※各表に記載の類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。